

- 1・日本の経済を国民本位に転換し、暮らしが豊かになる日本をめざします。  
 【三つの共同目標】2・日本国憲法を生かし、自由と人権、民主主義が発展する日本をめざします。  
 3・日米安保条約をなくし、非核・非同盟・中立の平和な日本をめざします。

## 緑区暮らしと健康を守る会が緑区役所と懇談

生健会緑班、年者組合緑支部、名古屋南民商の三団体で構成する緑区暮らしと健康を守る会（略称 守る会）は、9月3日緑区役所会議室で名古屋市への要望書と要望書への回答にもとづき懇談しました。

懇談には、緑区役所から街づくり推進室の恒川さんら10人が、守る会からは、14人が参加しました。

懇談は、それぞれの代表の挨拶のあと、さしあこ市議



が「市民の声を聞いて市政に生かしてほしい。」と挨拶し懇談に移りました。

懇談では、「申請にこだわらず、国保料減免が可能な世帯は積極的に適用してほしい



挨拶するさし市議

い」「安易な差し押さえをちらつかせるのではなく、本人の状況を理解して保険料滞納を無くす努力をしてほしい」という要望に対しては、保健年金課長が「減額は、区役所でできるが、減免は申請が原則となっているので区役所で



熱心に意見交換する参加者

が、「緑市民病院、生協病院には置いていない。どうなっているのか」との問いに、「健康福祉局から送付しているのが緑区役所では把握していない。大病院には置いてあると聞いているが、健康福祉局に問い合わせで対応する」と答えました。

生活保護基準額の引き下げに対する区役所の対応を問うたところ「特に困ったという声は聞いていない。ケースワークで生活支援を強めている」と答えがあり引き続き生活保護の申請書や不服申立書を窓口において利便をはかるよう要望しました。

料をとろうなどとは考えていない」「短期保険証の発行は22年度1212件が23年度957件と減少している」と答えました。

医療費の一部負担金の減免・徴収猶予の制度を知らせるチラシを規模の大きな病院に置くようにするとしている

参加者からは「名古屋市への要望書の回答をみて、いかに住みにくい世の中（名古屋市）になっているかということを感じず」「こういう機会が暮らしを守っていくには必要。粘り強い運動が必要だ」という感想が寄せられました。

# 平民懇という名称について

先の総会で「平民懇」という会の名称を「革新懇」にしたかどうかという意見がだされたそうだ。そうだ、というのは、わたしは昨年の暮れから体調をくずし、それまでつづけてきた代表世話人の役を辞退していて、総会にも欠席していた。どんな経緯でどんな意見が出されたかは「平民懇ニュース80号」で知った。

中島事務局長からも、今後意見交換をすすめていくうえで、会が結成された経緯について書いてほしいとの依頼も受けた。で、記憶を呼び覚ましながら少し書いてみたいと思う。

会が結成されたのは1998年5月だから15年が経ったことになる。結成にいたる過程で、会の名称をどうするかは大きな懸案であった。当然のことながら「緑区革新懇」という意見もあった。そこで討議されたのは会を結

成しようとする趣旨や理念をどこにおくかということだった。結論からいえば、保守とか革新とかにこだわらず、緑区のまちづくり、生活向上、平和や民主主義について気軽に語り合える場にしていくという事になった。そうした理念と革新懇が掲げる三目標、つまり、国民の暮らしを守る、憲法をまもる、平和を守るために安保をやめ非核・

非同盟・中立の日本をめざす

という運動にも賛同し、協同歩調をとつていくことも確認された。

早い話、「革新」ということばがないだけで趣旨や理念は同じなのだ。革新という枠をはずしてより広い区民に呼びかけていきやすいところ、そこに力点をおいた。そうした経緯をたどって「平和・民主主義・暮らしを守る緑区懇談会」（略称を平民懇）となった。

結成から15年経った今、「平民懇」という呼称が区民の感覚や時代にマッチしているかどうかは個々によって受け止め方の違いもある。総会での確認事項でもあるので、今後大いに議論を進めていけばいいと思っている。



【増田勝】

## 原発なくそう緑区実行委員会

が開かれる！

9月5日、12日とさよなら原発緑区集会実行委員会が開催され、10月13日に「青い空・海・子どもたちが走りまわれる大地を残す緑区集会・原発をなくそう！」の開催を決めました。併せて、運動を粘り強くすすめるため個人の参加も認め、組織の名称を「原発なくそう緑区実行委員会」と変更し日常的な運動推進の組織とすることにしました。

また、運動財政は、募金を原則とし、当面賛同署名（一口200円）を集めることとしました。

次回実行委員会は、10月10日に開催されます。

原発なくそう！青い空・海・子ども  
たちが走りまわれる大地を残す

緑区集会

とき 10月13日(日)

午前10時30分～

会場 要池公園(徳重交差点西へ徒歩5分)

開場 10:00 トーク集会 10:30～

アピールウォーク 11:00～

鳴り物、プラカード、旗などは各自ご持参下さい。

主催 原発なくそう緑区実行委員会

詳しくは・・・<http://www.wb.commuja.jp/jcp>

# ここに「自民党憲法改正草案」

## を憂うる人たちがいた！

滝の水に「岩の上教会」という名前の教会があるという。そこで、憲法の読書会が開かれるので行かないかという知人に誘われる。私は鳴海・平子9条の会に所属して

深かったのは、彼がキリスト教徒の立場として問題点を深く掘り下げて話されていたことだった。

いて、平日頃、憲法問題は大切なだけに、9条の会員以外にも真剣に考えている人たちが緑区内の何処かにいるはずだと思っていたが、実際に今まで会うことはなかった。もしかしたら今回は会えるかもしれないという想いもあつて出かけてみた。

例えば「信教の自由は、基本的人權の要になるものであり、神からすべての個人に平等に与えられたもので、人間の尊厳そのものだ」とし、それが今「自民党憲法改正草案」によって、再び脅かされそうになっているという。戦前の大日本帝国憲法での「信教の自由」は天皇によつて「内心

テーマは「教会として自民党日本国憲法改正草案を読む」ということで、礼拝堂には20数人の人たちが、牧師さんの話を静かに聞いていた。牧師さんは相馬伸郎さんという方で、「自民党憲法改正草案」の問題点を述べておられたが、私にとって、特に印象



まで支配されたもので、本当の自由ではなかった。そして、戦前・戦中の日本の教会は朝鮮キリスト教会に対して神社参拝を強要して、国策に積極的に協力してしまった。このことは取り返しのできないことだと深く悔いておられた。「自民党憲法改正草案」の信教の自由はまさに旧憲法の復活だと述べ、その上、天皇の元首化、国旗・国歌の尊重義務、基本的人権に関する97条の削除など、キリスト教の信仰的戦いを弾圧するため、憲法の整備のように見えるという。そして、話の最後に、そうならないように「非キリスト者や意見の異なる人との触媒になれるようにも祈りたい」と結ばれた。

牧師さんやその後に行われた信者の方々の発言を聞いてみると、一時の感情や義憤でなく、「自民党憲法改正草案」を阻止することが自分たちの信仰上の大切なことなのだ」とらえていることに新鮮な驚

## TPPでどうなる私たちの暮らし！

日時 9月29日(日)

10:00 ~ 12:15

会場 有松コミュニティセンター

講師 本多正一さん

農民運動愛知県連合会事務局長

TPP問題を考える交流集会です。緑平民懇会員だけでなく、関心のある方ならだれでも参加していただけます。(参加費無料)お気軽にご参加下さい。

主催 平和・民主主義・暮らしを守る緑区懇談会



# 史上最大の原発事故

依田 幸男

結婚しない症候群の大増：  
何故だ！？

オリンピックのプレゼン  
テーションには腹が立つや  
ら、呆れ返るやらである。も  
う少し物  
には言い  
様が有る  
のではな  
いか。オ  
リンピッ  
ク招致に  
は言っ  
かに外洋  
汚染水が  
排水溝：  
漏れだと  
「コント  
ロールさ  
れている」  
を言い放つとは。我が国の首  
相も落ちたものではないか。

## くーとーれり

福島第一原発が四つも  
爆発して、最悪の場合は東京  
も危ないところだった。と  
ころがのど元過ぎれば何と  
か！再稼働を考えていると  
か余りにも無神経か、それと



pexta.jp - 4230320

も神を恐れぬ・心臓・なのか。  
必死に脱原発を目指す  
私も自らにムチ打って関西電  
力支社前金曜日行動や東京で  
の脱原発デモに必死に出  
かける。東京に出かけた時、  
前々から支援していたという  
より、頼りにしていた経済産  
業省前脱原発「テントひろば」  
に寄つてみた。丁度「テント  
ひろば」に座り込んでいた男  
性が居て。しばらく話し込  
んだ。

彼が言うには「脱原発基本

法という妥協的な方針を持つ  
たので、それらの政党は参議  
院選挙で負けて、妥協的でな  
かった共産党は勝つたが、自  
民党が圧勝してしまい、苦し  
い政治状況になった。」

彼の見解には賛成できな  
かったが、参議院選挙に負け  
た政党の苦しい反省の一端な  
のだろうか。私は反論はせず、  
消費税とか社会保障とかに話  
が及んでいったが、彼はいわ  
ゆる婚期を大分過ぎていて、  
非正規の低所得状態なのだ  
という。

私は今の日本の危機は福島  
原発事故、長期的には結婚し  
ない人がどんどん増えている  
ことであるとかねがね思っ  
ている。そこで彼に結婚すべ  
きと訥弁をふるった。しかし彼  
は収入が少なく結婚できな  
いと言う。私は収入は少なく  
ても二人で頑張ればやれるの  
だからと言ったのだが。

皆さん。私だけだろうかと  
出会う人が結婚していないと  
か、息子さんや娘さんが結婚

していない場合が目茶苦茶多  
いのは、狭い日本の至る所  
である。

思えば狭い日本に五十もの  
危険窮まりない原発が林立し  
てしまった。いたずらに二つ  
の危機が深刻になってしまっ  
たのは何故か。その理由が同  
根のような気がするのは私だ  
けか。

それにしても狭い日本に空  
港が百も出来たり。ボーリン  
グ場、ゴルフ場、スパー、  
大学・・・雨後の竹の子の如  
く出来たり消えたと思えば消  
えていくのも同根ではない  
か。永い自民党政権のおかげ  
だと思ふのだが。

### 革新懇ポスター貼り出し

憲法を守る革新懇ポス  
ター100枚を貼り出す  
ことができました。また、  
ポスター募金も5000  
円が集まりました。会員  
のみなさんのご協力に心  
から感謝申し上げます。

全国革新懇

## 交流会イン大阪

「激突の情勢 政治を変え  
る新しい共同を」

日時 11月16日(土)

13時30分～17日

場所 大阪府堺市

革新懇運動の活動交流集  
会です。緑平民懇からも代  
表を派遣したいと考えてい  
ます。代表として参加でき  
る方はご一報下さい。

発行

平和・民主主義・暮らしを守る緑区懇談会

所在地 458-0801 名古屋市緑区鳴海町花井 9-3

ラ・フォーレ1F

☎ 052-625-0950 FAX 052-625-0904

e-mail : heiminkon@yahoo.co.jp

編集責任者 緒川文子